

<p>【教材・教具名】 かぎホック練習</p>	<p>【教科・領域】 自立活動</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かぎホック（かぎと輪 4組）</li> <li>・厚めの布</li> <li>・平ゴム</li> <li>・木の板（本体の芯）</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手指の巧緻性を高める。</li> <li>・かぎホックを外す、掛けるときの手の動きを覚える。</li> </ul>	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①本体を左手で押さえる。</li> <li>②平ゴムが縮む方向とは逆に、かぎの付いた布を引っ張る。（＝かぎが輪から外れる） 四つ分、練習する。</li> <li>③かぎの付いた布を、輪のある位置より多めに、平ゴムの縮む方向とは逆に、一旦引っ張る。 本体布に這わせながら、かぎの付いた布をゴムが縮む方向に戻す。 （＝輪にかぎが掛かる）</li> </ol> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終的に制服のズボンのかぎホックを外せるようにしたいので、制服のズボンのさわり心地に近い厚手の布を使う。</li> <li>・操作しやすいホックと指先の力が必要とされるホックを準備するために、ゴムの長さを多少変える。</li> </ul>	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は、望ましい方向ではない方に引っ張ってかぎホックを外すことができなかったが、徐々に正しい手の動きができるようになった。</li> <li>・かぎを掛けるときに、かぎと輪の位置を覗いて確認する姿が見られるようになった。</li> </ul>	

